



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社 オートウェーブ 上場取引所 東
 コード番号 2666 URL http://www.auto-wave.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 廣岡 勝征 TEL 043-250-2669
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,352	△0.8	71	—	99	—	124	—
28年3月期第3四半期	5,395	△20.3	△78	—	△41	—	△9	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 118百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △9百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	8.60	—
28年3月期第3四半期	△0.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	8,943	2,772	31.0	191.86
28年3月期	9,062	2,654	29.3	183.67

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,772百万円 28年3月期 2,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,277	0.2	111	—	144	350.0	139	172.5	9.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	14,451,000株	28年3月期	14,451,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	210株	28年3月期	210株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	14,450,790株	28年3月期3Q	14,450,790株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策による効果もあり、雇用情勢・所得環境の改善が継続し景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながらアジア新興国等の景気減速懸念や英国のEU離脱問題、米国新政権の動向など先行きは依然として不透明な状況にあります。

当カー用品業界におきましては、低迷していた国内新車販売台数が回復傾向にあり、11月において降雪があったことにより冬季商品需要の増加が見られましたが、消費マインドの好転には至っておらず、厳しい経営環境が続きました。

そのような中、当社グループでは、新たに「平成29年3月期計画」を策定し、経営基盤の強化に取り組んでおります。車検を基軸とした収益構造への変換を行うことで収益性の向上を目指し、また多様化する顧客ニーズに応えることができるように、お客様の「不の解消」を社員ひとりひとりが考え行動することで、更なる顧客満足度の向上に努めております。

また、新たな取り組みといたしましては、お客様のカーライフの充実を促進すべく、7月より新車販売を本格的にスタートいたしました。これにより、車の販売からカー用品、ピットサービス、車検、钣金、修理に至るまで、車に係わる全ての相談・困り事をワンストップで提案・解決するためのトータルサポート体制を更に拡充いたしました。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、钣金事業にて受け入れ態勢の拡大を図ったことにより、前年同四半期を大きく上回り堅調に推移いたしました。タイヤ事業につきましては、前年度の暖冬により履き替え需要が減少いたしました。堅調に推移をし、売上総利益額においては収益構造の改善を図ることで、前年同四半期を大きく上回る結果となりました。新たな取り組みの新車販売事業につきましては、顧客ニーズにあった購入プランの提供により、お客様の支持を受け順調に推移しております。全体といたしましては、売上総利益額で前年同四半期比3.5%改善いたしました。販売費及び一般管理費につきましては、人員効率の向上と固定費の圧縮を行い、前年同四半期比5.0%改善いたしました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は5,352百万円(前年同四半期比0.8%減)、営業利益は71百万円(前年同四半期は営業損失78百万円)、経常利益は99百万円(前年同四半期は経常損失41百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は124百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失9百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は8,943百万円と、前連結会計年度末比118百万円(1.3%)の減少となりました。負債は6,171百万円となり前連結会計年度末比237百万円(3.7%)の減少、純資産は2,772百万円で、前連結会計年度末比118百万円(4.5%)の増加となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比1.7ポイント増の31.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	932,430	946,752
受取手形及び売掛金	214,116	251,664
商品及び製品	725,727	779,130
その他	345,188	240,493
貸倒引当金	△3,793	△2,876
流動資産合計	2,213,669	2,215,164
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,715,636	4,637,081
減価償却累計額	△2,128,354	△2,147,615
建物(純額)	2,587,282	2,489,465
土地	2,512,186	2,512,186
その他	1,225,959	1,189,454
減価償却累計額	△1,010,276	△979,642
その他(純額)	215,682	209,811
有形固定資産合計	5,315,151	5,211,464
無形固定資産	83,781	135,258
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,359,894	1,318,710
その他	118,988	92,089
貸倒引当金	△28,702	△28,702
投資その他の資産合計	1,450,181	1,382,098
固定資産合計	6,849,114	6,728,820
資産合計	9,062,783	8,943,984
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	351,546	406,444
1年内返済予定の長期借入金	200,000	—
未払法人税等	7,696	5,333
ポイント引当金	8,958	7,742
その他	371,625	373,610
流動負債合計	939,826	793,129
固定負債		
長期借入金	4,023,121	4,023,121
長期預り敷金保証金	959,468	889,520
資産除去債務	353,876	350,028
その他	132,377	115,703
固定負債合計	5,468,843	5,378,373
負債合計	6,408,669	6,171,503

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,505,877	2,505,877
利益剰余金	47,142	171,398
自己株式	△155	△155
株主資本合計	2,652,864	2,777,120
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,249	△4,638
その他の包括利益累計額合計	1,249	△4,638
純資産合計	2,654,113	2,772,481
負債純資産合計	9,062,783	8,943,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,395,728	5,352,797
売上原価	3,679,734	3,577,175
売上総利益	1,715,994	1,775,622
販売費及び一般管理費	1,794,086	1,704,346
営業利益又は営業損失(△)	△78,091	71,275
営業外収益		
受取手数料	68,684	63,945
廃棄物リサイクル収入	23,096	16,202
その他	18,128	17,519
営業外収益合計	109,909	97,667
営業外費用		
支払利息	73,031	69,150
その他	741	94
営業外費用合計	73,773	69,244
経常利益又は経常損失(△)	△41,955	99,698
特別利益		
資産除去債務戻入額	30,655	3,056
違約金収入	—	20,000
特別利益合計	30,655	23,056
特別損失		
固定資産除却損	1,468	2,198
特別損失合計	1,468	2,198
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,769	120,556
法人税、住民税及び事業税	5,092	5,190
法人税等調整額	△8,269	△8,889
法人税等合計	△3,176	△3,699
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,592	124,256
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,592	124,256

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,592	124,256
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	△5,888
その他の包括利益合計	—	△5,888
四半期包括利益	△9,592	118,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,592	118,367
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。